

<p><タイプ1> ;ビルゲイツとスティーブ・ジョブズの関係性が面白かった。 ・偉人の言葉は人の人生を変えてしまうほどの力があることが分かった。 ・岡本太郎のような型破りな人間になりたいと思った。三島さんのような男になりたい。 ・岡本太郎の「やろうとしないから、やれないんだ。それだけのことだ。」という言葉は深く刺さる。岡本太郎の話が長く他の対比の話が頭に入ってこなかった。インパクトが強すぎた。マティスとピカソのお互いの足りない部分、自分と違う所に惹かれ合う関係は素晴らしいと思う。毎回配られる各エニアグラムのプリントは何のために配っているのか理由が知りたいです。 ・迷ったら自分がダメになる方を選びたいと感じた。 ・岡本太郎の「他人が笑おうが笑うまいが、自分の歌を歌えばいいんだよ」という名言が印象に残った。 ・岡本太郎の「絵は教わるものじゃない。描きたい物を書いてそれが評価されなくてもいい」という言葉がすごく印象的だった。 ・岡本太郎ほど良い意味で好き勝手やっている人は見たことがない。「やろうとしないからやれないんだ」と言う言葉が深く心に刺さった。</p>	<p><タイプ2> ・安田幸吉→プロゴルファー。多摩カントリーを作った人 ・ピカソ「自伝を書くように私は絵を描く。私の絵は日記のページなのだ」共感を得た。 ・安田幸吉が一度も勝てず、2位のままだ辛いと思った。岡本太郎「自分の姿をありのまま直視する。それは強さだ」 ・岡本太郎の「壁は自分自身だ」という言葉が心に響いた。 ・川端康成、良く人を見ていながら才のある人を見つけるのが優れていた、と感じた。 ・岡本太郎「迷ったら失敗する可能性が高い方、自分がダメになる方を選び。そうするとエネルギーが湧いてくる」選択に今の自分も困っているので少し支えになる言葉を貰えたと思う。モデルにしようと考えている人は福澤諭吉さん。 ・自分も本をいっぱい読むようにする。 ・岡本太郎の「芸術は爆発だ」は、中学生の時に知った名言。 ・岡本太郎の生き方に感動した。心に響いた名言は「他人が笑おうが笑うまいが自分の歌をうたえばいいんだよ」です。 ・自分の力はライバルにしか分からない。という言葉に納得した。</p>	<p><タイプ6> ・岡本太郎「やろうとしないからやれないのだ。それだけのことだ」という言葉を聞くと自信がつく。 ・岡本太郎「壁は自分自身だ」という言葉が印象に残った。 ・大阪万博の岡本太郎の話で、大阪に行きたくなくなった。 ・最初にエニアグラムをやった時はあまり当てはまらないなと思っていたけれど、毎回配られるプリントを見て当たっているなと思った。三島由紀夫の「嫉妬こそ生きる力だ」の言葉もとても納得できた。 ・個性的な考えを持っているからこそ様々な偉人は歴史に名を残していると感じた。 ・ライバルがいると普段以上に頑張られて、それが成長につながる。と思う。 ・岡本太郎は変な人だと思ったが尊敬できる。 ・大阪で太陽の塔を見たことがある。 ・岡本太郎さんの美術館に行ったことがある。彼独特な絵が沢山あった。 ・岡本太郎の言葉は、胸に刺さるものが多い。三島由紀夫の最後、割腹自殺も、今を生きる人達からしたら知っていて当然。自衛隊の駐屯地で日本政治を訴えて割腹自殺を図る人間はいない。 ・渋谷の絵は見たことがある。 ・「自分自身の生きるスジは誰にも渡してはならない」「壁は自分自身だ」その通りだと思った。自分の将来は自分で決めるべきですね。 ・偉人と言われる人は頭がおかしいと良い意味で思う。 ・先生は、ライバル視して成長するのと、友と協力して一緒に成長するのと、どちらの方が能力が成長しやすいと思いますか？ ・「俺の人生は道がないから面白い」が気に入った。道が決まっていなからこそ、この先何がおこるのか分からない上、自分の人生をひとつの小説の様な感じで楽しめると思う。 ・三島由紀夫の名前は知っていたが作家だと知らなかった。川端康成は小説家、文芸評論家で新しい才能の発見や発掘の名人だったことを学んだ。 ・目標やライバルを作ってみたいと思った。</p>
<p><タイプ3> ・誰もがあえて出る釘になる決意をしなければ時代は開かれない。 ・岡本太郎さんの有名な作品は他にありますか？ ・次回の講義が楽しみ。 ・ピカソが関わった女性がほとんど不幸になっていたことに驚いた。岡本太郎の生き方を参考にしたい。</p>	<p><タイプ5> ・三島由紀夫のような人が今の日本に出てきて欲しい。 ・岡本太郎の記念館に行ってみたい。 ・三島由紀夫をモデルにする。 ・迷うことが多いので「どっちでも良い」と思えるようにしたい。自分をライバルと呼べる人を見つけたい。 ・エニアグラムのタイプが同じ人と話すとき似た意見が多く、その中でも様々な角度からの捉え方があり、刺激を受けた。 ・自然と触発し合える良きライバルができたらいいなと思う。</p>	
<p><タイプ4> ・岡本太郎を自分のモデルに選ぼうと思う。 ・僕もナポレオンの生き方に影響を受けたので、ビルゲイツの言葉に共感を持った。岡本太郎の「迷ったら悪い方を選び」は良い言葉だと思った。 ・イチローと松井の会談を知りたい。</p>		

<タイプ7>

- ・岡本太郎の「迷ったら～」の言葉から、失敗を怖がらずに動いていくことが大切だと思った。
- ・ライバルがいることで成長できることを感じた。
- ・ライバルを探す。
- ・夕食会の後のタイプ7が、個人的にジワジワきた。
- ・夕食会の後のタイプ7が、自分らしくてすごく笑った。
- ・岡本太郎「他人が笑おうが笑うまいが、自分の歌を歌えばいいんだよ」が素敵だと思った。天才は、環境のせいにしてやめるということは、しないと
- ・生田緑地にある岡本太郎美術館には何度も行ったことがある。身近なイメージがある人。
- ・失敗に対しては勇気を持って向かう。
- ・「やろうとしないからやれない」という言葉に考えさせられた。
- ・「他人が笑おうが笑うまいが、自分の歌を歌えばいいんだよ」この言葉は私の人生の信条です。

<タイプ8>

- ・迷わない人になりたいと思った。
- ・岡本太郎の言葉は一度聞いたら忘れられないものが多かった。三島由紀夫の才能を見出した川端康成がすごいと思った。自分が尊敬する人物はジョン万次郎です。

<タイプ9>

- ・岡本太郎さんと同じ川崎出身なので、なじみのある場所に行ってみたいと思った。
- ・岡本太郎美術館に子供の頃に何度か訪れたことがある。学べて良かった。
- ・岡本太郎の言葉が自分の心にグッときた。
- ・「壁は自分自身だ」。自分を超えて次の段階に進むことが大事だと思う。
- ・選択肢で迷った場合、ダメの方を選んでみる。という言葉に対し深く考えさせられた。今後にしっかりと生かしていきたい。
- ・名言が多く驚いた。
- ・今後も破天荒な生き方の偉人を知りたい。

<タイプ?>

- ・岡本太郎はとても尊敬した。自分では真似できません。
- ・岡本太郎の合えてぶつかるという言葉に胸を打たれた。
- ・積極的に読書していきたい。
- ・ライバルの重要性が分かった。自分を知っているのはライバルであり、自分を向上させるのもライバルの存在があってからこそである。
- ・岡本太郎の「まっさらな目を持ち目的を持つ」誰にでも主体的参加を持てば、目的が持てること。
- ・「ビー・バップ・ハイスクール」や「今日から俺は」など戦うシーンがあるアニメが好きなので、出てきたとき懐かしいという気持ちになった。
- ・ジョンレノンが話した言葉が出たが、メッセージソングを数多く制作していたが、今でも影響されているから凄と思う。「人の言うことを気にして生きるな。これをすればああ言われるだろう、というくだらない感情でどれだけの人が生涯を終えるのか」自分がやりたいことを自分らしくやりなさい、人間らしい幸せな生涯を送りなさい、と言っている様な気がする。岡本太郎の人物像が分かった。頑固者が志高く持っていることが多いと思った講義だった。ライバルの存在。嫉妬というものは避けては通れないというのは確か。
- ・今後も多くの学びに期待している。
- ・今一番会ってみたい偉人は誰ですか？

- ・岡本太郎やイチロー、松井など、私達知っている人気者が授業に出てきてとても面白く感じた。
- ・岡本太郎の言葉から、自ら険しい道、難しい道に行こうとしているのが、凄と思った。
- ・三島由紀夫の言葉は、生々しさがあって、説得力があると思った。
- ・岡本太郎の「迷ったら自分がダメになる方を選び」という名言にとっても興味を持った。ピカソは関わった女性が不幸になるという、とても面白い知識を知れて良かった。
- ・岡本太郎の「原色の呪文」という厚い本を読んだ。その中に、私の迷いを解決する言葉があった。
- ・私は岡本太郎の考え方はあまり好きじゃないです。
- ・岡本太郎の絵が渋谷にあるのは知っていたが、どんな人かは知らなかった。
- ・岡本太郎の美術館に行ってみたい。
- ・エニアグラムの情報は、就活に役立つと思う。
- ・今日の講義は斬新だった。
- ・胸にグッとくる言葉があった。
- ・本職は人間だと考える。
- ・趣味を先ず見つけたい。
- ・動画で名言を流すのはとても良いと思った。
- ・己が最大の味方であり敵だという言葉に共感した。次何か迷った時は失敗する可能性が高い方を選んでみようと思った。